

働きたい人みんなが働けるまちを目指して！

はたらくきずな

富士市ユニバーサル就労の新しい
“協力企業マップ”を発行しました◀ユニバーサル就労
協力企業マップ◀ユニバーサル就労推進事業認定
協力企業(2021) 一覧表詳しくはこちらのQRコード
からご覧いただけます
<https://f-uw.com/cooperation/>

富士市ユニバーサル就労の新しい“協力企業マップ”を発行しました。協力企業の所在地を一目で確認できるので、ご自宅からの位置関係や、おおよその距離も把握できます。14の企業分類を行い、アルファベットと色で確認できるようになっています。マップと一覧表は、認定番号と色分けで連動しています。ご希望の方に富士市ユニバーサル就労支援センターで協力企業マップをお渡ししています。

CONTENTS

働きづらさを抱えて
困っている方、いませんか？働きづらさをイラストと言葉で
挙げてみました

■わたしの一步-1

キャリア研修に参加し、人との
関わりに慣れることから始め
て——

■わたしの一步-2

思うようにいかないことは
何度もあったが、根気よく
続けて——

新たに認定登録された協力企業の紹介

2022年8月9日現在

認定番号	企業名	業務内容
193	株式会社富士ラミネート	紙加工品製造、紙器・紙管製造
194	有限会社日東パルパー	請負業、古紙荷受け
195	株式会社市川商店	再生資源卸売業、古紙問屋
196	株式会社清水製作所	機械製造、精密機械加工
197	株式会社イワマワークス	自動車リサイクル
198	大一紙工株式会社	紙加工、製造業
199	木の精霊工房 句句迺馳	1枚板テーブルの製造販売
200	建築業天野マコト	建築業、家事代行
201	清友工業株式会社	建設業、外構工事全般

協力企業名は富士市のWEBサイト
city.fuji.shizuoka.jpに掲載されています「トップページ > くらしと市政 > くらし・手続 > ユニバーサル就労 > ユニバーサル就労推進事業
認定協力企業」の、“認定協力企業一覧”のPDFデータでご覧いただけますユニバーサル就労は、企業の
皆様の協力なくしては実現し
ません。日頃のご理解・ご協
力に感謝しております。ユニバーサル就労を推進するた
めに欠かせないのが、雇用や就労体
験の場を提供してくださる企業様
の協力です。ユニバーサル就労に
興味のある企業の皆様、ご連絡お
待ちしております。

サポーター募集!!

富士市ユニバーサル就労支
援センターではサポーターを
募集しています。身近に困っ
ている方がいたら是非「富士
市にはユニバーサル就労支
援センターがあるよ」とお声
掛けをしてあげてください。あなたが知ること
で
まわりの誰かが
知ることになります■登録料無料
■年会費無料

富士市ユニバーサル就労支援センター 広報係

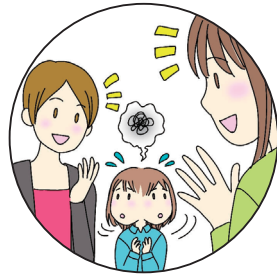
〒416-8558 静岡県富士市本市場432-1 フィランセ東館1階
TEL 0545-62-7520メール▶fuji-uw@tokaido-sigma.jp WEBサイト▶<https://f-uw.com>

富士市ユニバーサル就労



働きづらさを抱えて困っている方、いませんか？

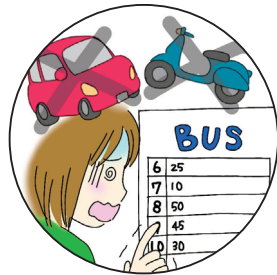
例えば…



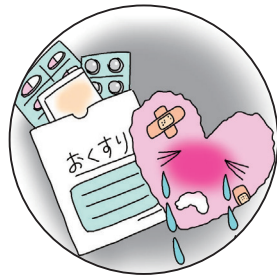
コミュニケーションが苦手で
就職活動に不安



就労ブランクが
長くて自信がない



交通手段が
限られている



病気で働き方に
制限がある



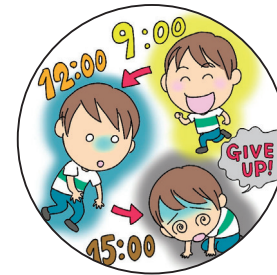
仕事なかなか
決まらない



高齢で働く場所が
みつからない



障害者手帳はないが
何かしらの障害が
あるかもしれない



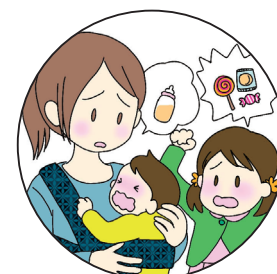
長時間労働が難しく短時間勤務の
制限がある



応募しても
採用される自信がない



就労に必要な
トレーニングや
就職活動を行う
余裕がない



子育て中



心身に不調があり、
職場の理解や配慮が必要



就職活動のやりかたが
わからない



就職に必要な情報を
得られていない

などなど…

富士市ユニバーサル就労支援センター“就労支援グループ”は、富士市在住・在勤・在学中、仕事に関するお困り事を抱えた方の相談窓口です。あなたの働きづらさに寄り添って支援します。

■ わたしの一歩—2



富士市 Nさん
(運輸業 52歳)

思うようにいかないことは何度もあったが、根気よく続けて——

高校を卒業後、20代半ばで精神疾患を発症したNさんは、ひきこもり状態が続いていました。数年前に父親が脳梗塞で倒れた際に地域包括支援センターの方からユニバーサル就労支援センターのことを聞き、症状が安定したNさんは母親とともに来所されました。

20年以上の就労ブランクがあり、暫く社会との接点が無かったNさんは、口下手でコミュニケーションは苦手。まずは当センターへ定期的に来所することから始め、その後キャリア研修にも参加するようになりました。就労に関する活動にも抵抗感がなくなり、積極的に職場見学、就労体験、継続した就労体験に参加。思うようにいかないことは何度もありましたが根気よく続け、9か所目の協力企業で就労に至りました。Nさんは今も元気にお仕事を継続しています。

担当支援員より

「長い間働いていなかったため、少しずつ進みたい」とのNさんの意向により、本人の希望を聞きながら履歴書作成、キャリア研修への参加、職場見学等を実施しました。初回の面談から就労開始まで1年半ほどかかりましたが、就労後の会話の中で冗談も飛び出し、笑顔も見られるなど、仕事に対する充実感が伺えてとても嬉しく感じました。

■ わたしの一歩—1



富士市 Iさん
(サービス業 36歳)

キャリア研修に参加し、人との関わりに慣れることから始めて——

大学卒業後、アルバイトや派遣での就労が多く、仕事が長続きしない状況が続いていたIさん。コミュニケーションや、同時に複数の事をこなすことが苦手だと感じていたため、それを克服しようと営業職に挑戦してみたものの、かえって身体を壊してしまいました。クリニックで発達障害の診断を受け、過眠症、逆流性食道炎、めまい等も頻繁に起きるようになっていました。

そんな中で当センターを訪れたIさんは、通所を重ねるごとに自信を深め、事務系の仕事が適していることが分かりました。自分自身でハローワークから2社に応募したところ、そのうちの1社に採用が決まり、あまりの早さに本人が戸惑うほど。職場では自身の働きづらさをオープンにして理解を求めたIさんは、現在も正社員として元気に働いています。

担当支援員より

Iさんにはキャリア研修の参加を勧め、人との関わりに慣れることから始めてもらいました。単調な繰り返し作業が続くと眠ってしまうため、製造のライン作業ではなく、事務系の仕事でストレスのない業種に就くことを目標に置き、キャリア研修と並行して職場見学に積極的に参加してもらいました。正社員での採用となり、本当に良かったと思います。